

子どもたちを守るのは、誰ですか？

子どもたちを犯罪から守るのは、子どもを思う揺るぎない♥です。



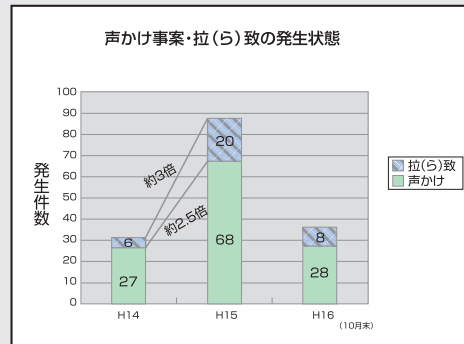
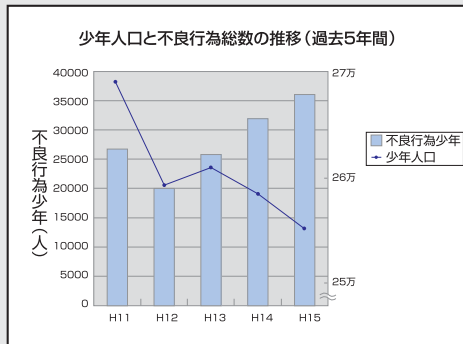
子どもたちに健やかで安全なまちを

さまざまな情報が氾濫する現在、青少年を取り巻く環境は大きく変化し、子どもたちが犠牲になる事件や少年犯罪が相次いで発生しています。しかし、子どもたちが心身ともに健やかに育つことは、すべての人の願いであり、大人たちには子どもたちを健やかに育てる責任があります。

今回の特集は、県内の少年犯罪や被害等の状況と、その中で行政と地域が一緒に取り組んでいる活動を紹介しします。私たち大人は何を考え、何をすべきか、今後の地域社会のあり方も含め、家族や地域のみなさんが一緒に考える礎になっていただければと思います。

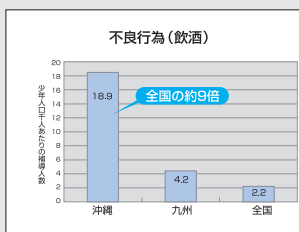
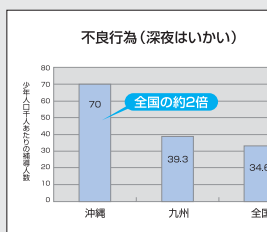
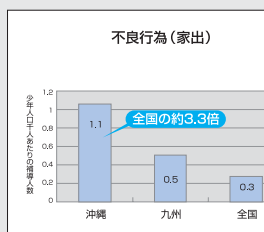
沖縄県警のデータから知る少年に関する概況

(資料提供: 沖縄県警察本部・安全なまちづくり推進課)



少年人口は年々減少していますが、不良行為(家出・飲酒・深夜はいか)は増加する傾向にあります。
※少年人口(6歳~19歳)は平成12年度の国勢調査より推計

H15年は前年に比べそれぞれが倍増しています。全国的にも増加傾向にあり子どもたちの安全が脅かされています。



「家出」・「深夜はいか」は少年事件・事故の温床と言われています。「飲酒」は全国の9倍。子どもたちへの酒類の提供や寛容など、県民の「飲酒」に対する認識の甘さがよく指摘されますが、その影響も否めません。

地域みんなで守る！



▽緊急避難所(太陽の家)の指定確保
那覇警察署では、子どもたちを犯罪から守るために、緊急時に駆け込むことができる「太陽の家(子ども110番の家)」として民家や商店等に委嘱しています。「太陽の家」では、駆け込んで来た児童・生徒を一時保護をし、110番通報並びに学校、保護者等への連絡や児童・生徒を保護するための各種情報を提供し、犯罪の未然防止に努めています。

県内では現在、3459カ所の「太陽の家」が設置され、多くの住民や事業所のみなさんが、子どもたちを犯罪から守るために各種活動を推進しています。



太陽の家に関するお問い合わせは
那覇警察署少年課 ☎836・0110

▽校区内安全マップの作製・配布
市内の学校やPTAでは、「太陽の家」の所在地やひと気が無い場所を示した、校区内の安全マップを作成し、配付しています。

▽屋間の安全パトロールの実施
車への防犯ステッカーや防犯腕章や防犯力ードを着用したパトロールを実施しています。

パトロールの実施に協力しているのは、お近くの小学校・中学校・幼稚園・保育園です。

青少年活動の促進

若い世代の人材育成を中心とした事業に活用してもらいたいと、平成15年1月に小禄出身者である、上原清善氏より那覇市へ500万円の寄贈をいただき、平成15年から16年度の事業として「プロジェクト未来なは」が実施されています。

「プロジェクト未来なは」とは、若者の豊かな発想と企画力・運営により自由に学び、実践していく場を提供します。

若者自身の育成と若者による若者の人材育成を図り、活力ある未来のなはを創り出すことを目的としています。若者のみなさんのすべてのエネルギーを、那覇の未来のために発揮できることを願っています。活動内容などの詳しいお問い合わせは社会教育・スポーツ課(健全育成室) ☎853・5775



まちづくりについての意見交換

参加団体の紹介

那覇市青年団体連絡会

(会長 川田哲幸 26歳)
1993年に那覇の青年会を集め地域の芸能文化を広げ青年達の交流を図るという意思のもと、なは青年祭実行委員会を創設。その後、那覇市青年団体連絡会と名称を変え活動中。

地域活性化協力隊

(代表 佐々島瑞弥 26歳)
「自分や、仲間や、地域の人々と、『何かやりたい!』というエネルギーを共有し、刺激と影響を与え合う中で、すべての人々が自分らしく生きていけるようになること」を目指し、県内の大学生、若者を主体として、まちづくりワークショップなどの企画運営、まちづくり活動へのお手伝い、若者への情報発信、人材研修など、若者支援に関わる事業とまちづくりに関わる活動を展開しています。

那覇市青少年健全育成市民会議 青年部

(部長 伊良波達子 31歳)
青少年の健全育成のための団体の一員として活動しています。「みんなで楽しく」をモットーにエイサー練習、ボランティア活動、講習会の開催、県外青年との交流などを楽しみ活動しています。

地域ふれあいプロジェクト

(代表 大城雅史 21歳)
2002年より、地域内の異なる異年齢交流を目的に、識名小学校・石田中学校のOBである大学生によって創設。識名小学校の児童を対象に、レクリエーション・学習のケア・文化学習等、多彩な行事を企画・実施しています。

Global Big Ring

(代表 斎岡大樹 27歳)
那覇の青年を中心に県内外を問わず交流するネットワークです。名前の通り、「沖縄から世界へ大きな輪(ネットワーク)で良いことを発信していく」という基本概念の元に活動しております。

地域ふれあいプロジェクト真和志

(代表 西江美穂 24歳)
「地域ふれあいプロジェクト真和志」は次年度から活動をスタートさせていこうと考えています。スポーツレクリエーション活動、環境美化活動、学習サポート活動などを通して、若者と子どもたちの交流だけでなく世代を超えた異年齢交流が出来るような地域内の関係作りを目指しています。

「子どもの居場所づくり」の実施場所

本庁地区	真和志地区	小禄地区	首里地区
天妃小 古蔵小 開南小 垣花小 城岳小 神原小 前島小 大道小 若狭小	泊小 曙小 上山中(2カ所) 安岡中 古蔵中 神原中 那覇中 若狭公民館 県立武道館 安里会館	松島小 識名小 仲井真小 真嘉比小 上間小 真地小 松城中 松島中 安里会館	小禄南小 金城小 さつき小 高良小 宇栄原小 小禄小 小禄中 石嶺小 城南小 大名小 城西小 石嶺中 首里中 首里公民館



沖縄そばづくりに挑戦する子どもたち(識名小学校)

10月の「こころのパネル展」で展示した「こころ癒される言葉」人気ベスト2:『赤ちゃんの時は可愛いと言われて、花嫁の時は美しいと言われて、お婆ちゃんになったら、また可愛いと言われたいわ(永 六輔)』

「こころ癒される言葉」コーナーのご感想を下記までお寄せ下さい。
健康推進課: Eメール(h-kenko001@neo.city.naha.okinawa.jp)